

「市民病院の今後のあり方等検討会」をつくります。
(市議会への市長説明)

市民病院の経営改善は、平成22年3月に策定した現行の市民病院改革プランに沿って取り組んでいるところです。

改革プランは、有識者3名と地域代表2名で構成する改革プラン評価委員会による検討を経て策定をしていますが、市民病院が今後果たすべき役割やそれに伴う経営支援のあり方等については、もっと幅広い市民の方々からのご意見もいただくことが重要であると考えられることから、20名程度で構成をする「市民病院の今後のあり方等検討会」を年度内に立ち上げることで準備を進めております。

また、市民病院では、10月、病院をより身近に感じていただくために、病院広報誌「せせらぎ」を創刊しました。

平成23年12月5日
四万十市議会12月定例会
市長説明要旨(抜粋)